

公益信託 ^ゴ村 五峯ライフサイエンス国際基金
令和3年度募集要項

1. 趣 旨

この基金は、医学・薬学・農学・生物学・化学等の諸科学をふくむライフサイエンス分野の研究を助成し、ライフサイエンスの振興発展と国際交流の促進に寄与することを目的としております。

2. 助成対象

大学等でライフサイエンスの研究に従事する研究者(学部は問いません)に対し、外国人研究者を招聘し共同研究等を行うために必要な費用を助成いたします。

今回の応募対象は令和3年度中(令和3年4月～令和4年3月)に実施または開始される招聘計画とします。

招聘内容が学会参加を主な目的とするもの、あるいは、令和2年度受給者は原則として助成対象外とします。

3. 助成対象の種類と助成金額

研究助成対象は、次の2種類とし、助成金額は基準表によります。

(1)短期招聘(10日～20日間程度)

優れた研究業績を有する研究者を招聘し意見交換、討論を行うために必要な費用を助成対象とします。

(2)長期招聘(9ヶ月間程度を上限とする)

若手の研究者を招聘し共同研究を行うために必要な費用を助成対象とします。

4. 研究助成金申請基準

		短期招聘	長期招聘
①	期 間	20日間程度	9ヶ月間程度
②	旅 費	航空機はエコノミークラス利用額 (ヨーロッパは30万円、アメリカは20万円、 アジアは10万円を一応の目安とします)	
③	滞在費	20,000円/1日(上限)	250,000円/1月(上限)
④	諸雑費	国内移動費(グリーン車使用も可)	
⑤	基準額	100万円	285万円

(注) 基準額は、計画により増減可とします。

別紙使用計画書により旅費(申請基準参照・実費可)、滞在費(見込み額)及び諸経費を算出し、希望額を記入してください。(運営委員会が決定します)

ただし、シンポジウム開催関連費用・滞在期間中の保険料・帯同者の国内移動費等は対象となりません。

招聘者が50歳以上のときの航空機はビジネスクラス利用も可とします。

5. 申請方法

所定の用紙(研究助成金交付申請書及び研究助成金使用計画書)に必要事項を記入し、申請者及び招聘者の、簡単な履歴と最近5年間に発表した論文・著書のタイトル、年代等(科研費申請に準じる)、また再申請の方は採用後の研究過程をA4用紙1~2枚程度にまとめたものを添付の上、下記事務局宛送付して下さい。

6. 申請締切日

令和2年9月11日(必着)

7. 助成の決定

当公益信託運営委員会において採否並びに助成金額を決定し、令和2年12月中に文書にて結果を通知する予定です。

8. 助成金の贈呈

助成金は令和3年度中(令和3年4月~令和4年3月)に申請者に贈呈いたします。
※委任経理とする場合、助成金による間接経費の支払はできません。

9. 成果の報告

研究の成果については終了後、申請者並びに外国人招聘者から報告書を下記事務局宛提出していただきます。

また、助成金による研究を学術誌に発表する場合には“公益信託五峯ライフサイエンス国際基金(英文の場合は Goho Life Sciences International Fund)の助成による”旨を書き添えていただきます。

<お問い合わせ先：公益信託 五峯ライフサイエンス国際基金事務局>

〒164-0001東京都中野区中野3-36-16

三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部

公益信託課 五峯ライフサイエンス国際基金担当

TEL 0120-622372

(フリーダイヤル 受付時間 平日 9:00~17:00 土・日・祝日等を除く)

メールアドレス koueki_post@tr.mufg.jp (件名には基金名を必ずご記入下さい)